

デジタル広告の課題解決に向けた共同宣言

JAA 日本アドバイザーズ協会
JAAA 日本広告業協会
JIAA 日本インタラクティブ広告協会

近年、アド Fraud、ブランドセーフティ、ビューアビリティなど、デジタル広告の品質や標準化における課題、いわゆるアドベリフィケーションに関する問題が頻出しています。これらデジタル広告における問題は、急速に成長するインターネットとそれを支えるテクノロジーにより、全世界で対応に苦慮しているのが現状です。

ここ日本においても、この 20 年で急拡大したデジタル広告は、その課題も多岐にわたり複雑化してきています。これまでも、この課題に対応すべく JAA、JAAA、JIAA の広告関係 3 団体では、定期的に会合を開いてその対策を検討し、実施してまいりました。

この度、JAA が発表した「デジタル広告の課題に対するアドバイザー宣言」を契機として、3 団体がより具体的に協働して、デジタル広告の品質課題解決に向けた活動をさらに推進することといたしました。

デジタル広告の品質課題を解決すべく、監査・認証機関設立の検討や、各ステークホルダーへの注意喚起、情報の共有と開示による抑制など、具体的な対策を講じることで、健全な広告環境を創るために努力してまいります。

私たち 3 団体は、これからのデジタル広告が健全に成長し、企業にとっても生活者にとっても有益で、かつ社会を発展させ、人々の生活を豊かにするものであるために、ステークホルダーの協力を仰ぎながら、協力して活動を推進してまいります。

皆さまのご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

2020 年 2 月 27 日